

いわで 議会だより

2018.03

47



作品名：卒業
制作者：田中亜実さん（那賀高1年生）

Contents

- 2 第4回定例会議決結果
- 3 一般質問
- 12 特集・放課後子ども教室の紹介
3月議会の開催予定日

平成29年第4回定例会議決結果

案 件 名	結果	賛否（○……賛成 ×……反対 —……賛否に加わっていない）												
		公明党議員団		日本共産党議員団		岩出クラブ		郁青クラブ		ネット岩出				
		田畑昭二	玉田隆紀	奥田富代子	市来利恵	増田浩二	福山晴美	梅田哲也	上野耕志	山本重信	松下元	三栖慎太郎		
平成28年度岩出市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
平成28年度岩出市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
平成28年度岩出市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
平成28年度岩出市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
平成28年度岩出市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度岩出市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度岩出市水道事業会計剰余金の処分及び収入支出決算認定について	可 決 及び 認 定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
専決処分の承認を求めることについて （平成29年度岩出市一般会計補正予算第3号）	承 認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市臨時的任用職員の給与等に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市地域経済牽引事業促進区域における固定資産税の特例措置に関する条例の制定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度岩出市一般会計補正予算（第4号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度岩出市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度岩出市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の規定に基づく補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（議長のため、賛否に加わることができない。）

意見書を関係機関へ提出しました

道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の規定に基づく補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

道路は、地域経済の活性化や社会活動を支えるとともに、災害時には緊急輸送路として機能するなど、市民生活に欠くことのできない重要な社会資本の一つです。

現在、国においては、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」（以下「道路財特法」という。）の規定により、交付金事業の補助率等について通常の50%を55%等に嵩上げし、道路整備の促進に対する特段の配慮がなされていますが、この措置は、平成29年度までの時限措置となっています。

岩出市では、「安全で安心して暮らせるまちづくり」のため、幹線道路の歩道設置などの道路整備に全力を挙げて取り組んでいるこの時期に補助率等の措置の廃止は、地方自治体にとっては死活問題であり、地域活力の低下を招くことが危惧されます。

よって、国におかれては、継続的かつ直実な道路整備を推進するため、道路財特法の補助率等の嵩上げ措置について、平成30年度以降も現行制度を継続することを強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

（提出先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、総務大臣

一般質問

8名の議員が市政を問う

* 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
* 内容等については、質問者にお問い合わせください。

福岡進二 議員 4頁

- ◎ 岩出市における保育所の状況について
- ◎ 観光振興について

梅田哲也 議員 5頁

- ◎ 小中学校の学力向上について
- ◎ イノシシ対策について

福山晴美 議員 6頁

- ◎ 高齢化社会について
- ◎ 児童虐待について

奥田富代子 議員 7頁

- ◎ SNS や通報アプリを活用していじめ相談を
- ◎ 健康遊具で中高年の健康増進と介護予防を

玉田隆紀 議員 8頁

- ◎ 緊急対策について
- ◎ 職員体制と環境について

増田浩二 議員 9頁

- ◎ 遊休地について
- ◎ 国民健康保険の広域化について

市來利恵 議員 10頁

- ◎ 安全対策について
- ◎ 振り込め詐欺から市民を守るために
- ◎ 子育て応援のまちづくりを＜保育＞

尾和弘一 議員 11頁

- ◎ 台風被害について
- ◎ 性的少数者対応について
- ◎ 下水道工事について
- ◎ 那賀病院の労働実態について
- ◎ 農業振興政策について
- ◎ 教育環境の改善について

◇一般質問項目の事前公表

一般質問における質問者・項目については、事前に岩出市議会ウェブサイトで公表していますので、ご覧ください。

一般質問の傍聴に
お越しく下さい！





福岡 進二 議員
(ネット岩出)

保育所の状況について

質問

①通常の保育に加えて、延長保育の実施状況は。
②入所中の児童の健康管理は。

③平成27年度の待機児童発生後、市ではどのような改善策を講じてきたのか。

答 弁 生活福祉部長

①延長保育については、市内全ての施設で実施しており、利用実績は、県下で和歌山市に次いで2番目に多く、保護者の就業形態の多様化及び通勤時間の増加等による保育時間の延長の需要に対応しています。

②各保育所では、児童の健康管理に関する内部研

岩出市における

保育所状況は

修も随時実施しており、保護者と情報共有を行い、児童に何らかの疾病が疑われたり、傷害が発見された場合には、保護者に連絡するとともに、処置について嘱託医とも相談するなど、適切な対応を図っています。



③平成30年度の保育所等新規申し込みの第一次募集を終了したところであり、継続・新規申請合わせ1,410名の申請となっている。

本年度4月の入所人数が1,365名であったことから、既に本年度より50名程度申請が増えている状況となっています。

現在、各保育所の受け入れ可能数を確認し、入所調整を行っているところであり、待機児童を発生させないよう、全力で努めてまいります。

観光振興について

質問

①道の駅「ねごろ歴史の丘」の詳細について。

②今後の方針は。



道の駅「ねごろ歴史の丘」

答 弁 市長

①既に平成28年4月1日にオープンしていた、ねごろ歴史資料館の施設を中心とした岩出市の2つ目の道の駅として、平成29年4月21日に認定を受けました。

和歌山県の北の玄関口にある道の駅として、岩出市のみならず、県内の特産品と観光情報等を提供し、根来街道グリーンツーリズム、紀の川緑の歴史回廊などの広域観光の拠点となるように、努めてまいります。

しかしながら、観光施設においては、他所の道の駅など、観光施設や近隣の観光地との競争が激しく、勝ち残っていくことは大変困難なことでありと認識しております。

答 弁 事業部長

②岩出市では、根来寺を中心として、春の桜、秋の紅葉と豊かな自然環境があり、観光地として、十分な要素を持っています。

観光客誘致に向けて、SNSや市ウェブサイトなど、さまざまな手段を活用しながら、季節に応じた観光PRやイベントの開催など、積極的に情報発信に取り組んでまいります。



梅田 哲也 議員
(岩出クラブ)

小中学生の 学力向上について

質 問

①4月に実施された全国学力学習状況調査の結果について、また、生活習慣等に関する質問調査における傾向はどうか。
②この結果を踏まえ、今後、どのような施策を重点的に実施し、学力アップに繋げていくのか。
③家庭学習の手引き「いわでのこ」の有効活用を徹底すべきと考えるが、その対応について。

答 弁 教育部長

①小学校6年生の算数については、県及び全国平均を若干下回り、国語は県及び全国平均を下回り、特に、国語Aに課題が見られる。

全国学力の状況

いわでのこ

家庭学習の手引き



岩出市教育委員会

(注: 48)

中学校3年生では、国語数学ともに、県及び全国平均を下回り、特に、国語Bに課題が大きく見られます。

生活習慣に関する質問調査では、自尊心に関することについては、全国平均を上回る状況です。一方、家庭学習時間の少ない点や、ゲーム、SNSに費やす時間が、全国平均と比べて多いことが課題である。

②教員の指導力向上が重要であり、全教員研修や教科やテーマを限定した少人数研修を充実させる。小学校3年生から実施している岩出市学力テストや、県の学力テストを活用し、子供の弱点克服

に努め、また、図書館を使った調べる学習の充実を図っていく。

③平成24年度から3度の改定を経ている「いわでのこ」については、年度初めに当該学年の掲載内容を児童生徒や保護者に再度周知し有効活用を図っていく。

イノシシ対策について

質 問

①近年和泉山脈南麓を中心に、イノシシが増えていくが、駆除頭数の推移と農業被害はどうか。
②人的被害を出さないための市としての対応は。

答 弁 事業部長

①平成28年度、山崎地区49頭、根来地区294頭、上岩出地区32頭、岩出地区4頭、合計379頭。

平成29年10月末現在、山崎地区61頭、根来地区57頭、上岩出地区36頭、岩出地区25頭、合計179頭捕獲している。



イノシシ捕獲用・箱わな

被害額は、JA、農業共済組合からの報告で、平成27年度、19万円、平成28年度、16万2千円となっている。
②イノシシの活動区域の拡大により、市街地への出没も懸念されることから、市ウェブサイトにより注意喚起を行っていますが、状況に応じて迅速に対応するため、防災無線を利用した啓発や小中学校を通じた注意喚起を実施しています。

高齢化社会 地域の連携が重要



福山 晴美 議員
(岩出クラブ)

高齢化社会

人生100年時代と言われる定年してからの30年、40年をどう生きていくのか。幾つになっても学ぶことができ、新しいチャレンジができる社会であればと思う。また、これからは地域での支え合い、助け合いがより必要となる。

質問

- ①人生100年時代に向けての市の考えは。
- ②市の高齢者世帯、認知高齢者の現状は。
- ③高齢者の交流の場について。



曾屋にっこり会

答 弁 市長

①健康寿命を延ばすことが重要であり、健康づくり事業を進めることにより、あらゆる世代の健康増進を図る。

高齢者の社会参加の推進や生きがいづくりが健康寿命の延伸につながると考えている。

答 弁 生活福祉部長

②高齢者世帯調査では、70歳以上の高齢者世帯数は1,045世帯。65歳以上に占める認知症高齢者の割合は8・81%。

平成30年2月認知症初期集中支援チームを配置。早期診断による重症化の防止や自立した生活を送るためのサポートを行う。③現在登録されているサロンは21カ所、自治会等でのサロンもある。

高齢者交流事業「ゆつたり力フェ」を毎月開催。本年度、「岩出げんき体操」体験会を実施予定。今後、活動を把握し、高齢者の方々が活動に参加できるよう取り組む。

児童虐待

増え続ける児童虐待の原因の中に、母親としての重圧、一人で子育てする孤独感があると言われる。そのような時、一人で悩まず救いを求める勇気を持つて欲しい。

質問

- ①児童虐待の近年の現状は。
- ②児童虐待の発生を予防するための取り組みは。
- ③被虐待児童への自立支援の取り組みは。

答 弁 生活福祉部長

①新規受理件数は、平成24年15件に対し、平成28年度は102件。

継続の事案を合わすと297件に対応している。

近年、対応が困難な事案が増えている。



児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。
189
児童虐待相談ホットライン

②孤立感の解消を図るために交流の場や機会の提供をしている。

子育ての知識を学ぶプログラムを実施している。

平成30年度中に、妊娠から子育て期までの切れ目のない支援ができる「子育て世代包括支援センター」の設置に向けた準備作業を進めていく。

③虐待を受けていた児童については、規則正しい生活習慣が身につけていないことが多い。また、栄養状態の改善や成長期における食習慣の確立等生活習慣に関する支援や指導を行っていく。

虐待を受けた児童の心のケア、精神面における支援の充実が、今後必要であると考えている。

SNSを活用し

いじめ相談を

ラインを活用して、いじめ相談を試行している長野県や大津市では相談数が大幅増となっている。

質問

- ①小中学校では、年間何件のいじめが確認されているのか。
- ②各小中学校にスクールカウンセラーは配置されているのか。
- ③子どもたちが相談した際は、いつでも相談できる体制になっているのか。



奥田 富代子 議員
(公明党議員団)



④いじめ相談にラインなどのSNSを活用する考えは。

答 弁 教育部長

- ①平成28年度は小学校562件、中学校40件。本年度は11月末現在、小学校371件、中学校20件。
- ②小学校3校に2名。中学校は各学校に1名。

③勤務日や予約状況を確認して相談できる。

④学校でいじめの未然防止やいじめ対応を迅速に行えるよう取り組みたい。現時点では、SNS導入の考えはありません。

質問

- ①いじめの認知件数が多いと思うが、教育委員会の考えは。
- ②いじめを受け、つらい思いをしている子どもやいじめを見かけた子どもが、いつでも相談できるよう、スクールカウンセラーを常駐する考えは。

答 弁 教育部長

①いじめの認知件数が多いのは、いじめに関する感覚が高いということ。多くは、その日のうちに聞き取りを行い、解決している。

②スクールカウンセラーの果たす役割は、大変重要である。県教育委員会からの派遣となっているので、配置数や勤務日数の増加を県教育委員会に強く働きかける。

健康遊具で 中高年の健康増進を

質問

①市には何力所の公園があり、どのようなサイクルで点検・修理しているのか。

②高齢化が進み使われずに荒れ果てた団地内公園についての考えは。

③さぎのせ公園以外に健康遊具を設置している公園は。

④健康遊具を他の公園にも設置し普及する考えは。

答 弁 事業部長

- ①都市公園8力所、農村公園4力所、団地内公園294力所。使用頻度により毎年または3年ごと。
- ②日常管理は地域住民で。管理困難な高木の伐採やペンキ・除草剤等の支給を行っている。



健康遊具

③紀泉台地区の蔵谷公園。
④経年劣化により遊具の入れ替えを行う場合は、健康遊具も対象とする。

質問

①市内全体の配置を考え、水栖大池公園にも健康遊具を設置する考えは。

答 弁 事業部長

①経年劣化により遊具の入れ替えを行う場合には、健康遊具も対象として、近隣自治会との協議により設置していく考えである。



玉田 隆紀 議員
(公明党議員団)

緊急対策と 職員体制

質問

- ① AEDの設置状況と利用状況は。
- ② 岩出市AEDマップの作成と配布の考えは。
- ③ 那賀管内での緊急車両出動状況は、平成28年中去最最多の5,159件ですが、今後の課題は。
- ④ 外国人対応策として、スマートフォンなどのタブレットを活用した多言語音声通訳アプリの導入は。

答 弁 総務部長

- ① 本庁舎を始め、40施設で49個を設置。また、堀口プールで1回使用した。
- ② 一般財団法人日本救急医療財団が提供する全国AEDマップ等があり、市町村名等を入力することにより全国の自治体及



び一般企業の設置状況が地図上に表示され、スマートフォンにより閲覧できることから、現在、作成及び配布の考えはない。

③ 緊急車両の要請の中には、緊急を要しない場合があり、消防庁のホーム

ページや「広報なが119」に適正利用の協力を求める記事を掲載し、不要不急の出動件数の削減対策を実施している。

④ 救助者が外国人の場合、緊急車両から消防指令センターに連絡、センターから多言語コールセンターに連絡することで、3者通話となり、外国人への対応ができます。

緊急車両内にある多言語ボードを活用しているので、多言語音性アプリ導入は、利用状況や利便性を注視します。

「外国人の利用状況」

平成28年

8件

平成29年12月14日時点

9件

質問

誰もがスマートフォンなどのタブレットが利用できる状況にない中、市民にAED設置場所を知らせる改善策について。

答 弁 総務部長

次年度以降の防災訓練の中でAEDの活用や県で公開しているマップ情報を周知する。

質問

- ① 職員体制の強化の考えは。
- ② 職員の健康管理は。
- ③ 無記名によるアンケート調査の実施は。

答 弁 総務部長

① 技師、保健師などの採用を行い、職員研修・職員資格取得助成で個々のスキルアップを図り体制の強化をしています。



② 毎年健康診断を実施し、心の病の対策として、平成28年度からストレスチェックを実施。

高ストレスと判定された職員は、産業医の面談を推奨し、更にはストレスがたまる前の相談場所として、ニコニコ相談所を設け未然防止に取り組んでいます。

③ 所属長のヒアリングと相談の中で現状を把握していることから、アンケート調査の実施の予定は無い。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

根来山際運動場 有効活用は



根来山際運動場

質 問

①市の遊休地。有効活用されていない場所は。

②旧岩出町学校給食センターは、有効活用を図る計画を進めていくと説明され、約20年が経過しているが、この間の議論状況は。

③根来保育所の東側にある市有地は、運動公園として財務において管理がされている。しかし、現実的には運動場、運動公園として使える状況ではありません。名目どおり

活用できる改善対策の必要があるのではないかと。

答 弁 総務部長

①売却可能な物件は、旧岩出地区公民館他4件。

②現在、埋蔵文化財整備作業場として利用、出土物保管場所、行事関係備品等の保管場所として活用しています。

③根来山際の土地につきましては、平成27年度に公売を実施しましたが、応札がなく、再度公売の

国保における広域化対応は

質 問

①来年度の徴収方式については、固定資産税を含めた4方式を想定しているのか。

②平成30年度の国保税の課税基準税率をどのように考えているのか。

③国保運営協議会を、1月と2月に開催するとしているが、開催日は。

④一般会計からの繰り入れに対しては、広域化の対応として適切な対応を

取り組みを行っていると

質 問

根来山際は、東に池、北は根来遊歩道に続く山もあり、周辺環境を活かした特色のある公園という形で市民に有効利用することも検討しては。

答 弁 総務部長

市において公園にする計画はなく、売却収入での住民福祉の増進に充てていきたい。

とつていくと答弁されたがどう対応するのか。国保加入者の負担増とならない対応を求めたい。

答 弁 生活福祉部長

①来年度は、現行の4方式を予定しています。

②国保税算定の元となる国保事業費納付金、算定



作業が年明け通知となります。適正な国保税率算定に取り組みます。

③算定作業が年明けのため、その結果をもとに開催していく。

④現時点では、確定的な答えはできません。

⑤1人に対する補助額は4万9,400円と高額であり、特定検診、特定保健指導を初め全体のバランスを見ながら、枠を検討していきたい。

子育て応援の まちづくりを



市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

国は、人口減少に歯止めをかけようと保育料の減免・免除施策を行っていますが。県も同様、独自施策に取り組み、紀州3人っこ施策を実施。

紀州3人っこ施策は、積極的に第三子以降を生み育てようとする世帯の経済的な負担を軽減し、その世帯における就学と子育ての両立を支援するため、第三子以降の児童に係わる利用施設、保育料等を助成する制度。

質問

①紀州3人っこ施策についての市の見解は。
②市の取り組み状況は。

答 弁 生活福祉部長

①目的は、少子化対策。第三子以降の保育料の免除を行う市町村に対し、県が費用の二分の一を助成。

対象児童は、平成20年度から27年度までセロ歳から3歳未満の保育所・認定子ども園に通う児童。



平成28年度から就学前児童までに拡大。対象施設は、保育所・認定子ども園・幼稚園・障がい児施設・認可外保育施設。②県が実施している拡大部分、就学前児童までは実施していない。

質問

安心して子育てできる環境をつくっていくことは、行政の役割ではと考える。市でも実施を。

答 弁 生活福祉部長

拡大部分の免除を実施する考えはない。

子育て家庭への支援は、保育料だけではなく、相談支援の体制や保育内容の充実、虐待等の育児不安の対応など、さまざまな面を幅広く、バランスよく取り組むことを基本的な考えとしている。

国全体でやる場合は、それに沿って動く。

質問

平成25年に市道安上中島線が開通し、5年が経ちました。渋滞緩和の効果が、市の発展とともに、市民生活にも大変重要な大事な道路となります。

しかし、安上中島線と粉河加太線の交差点、また、安上中島線と農免道路の交差点に矢印信号機の設置を望まれる声が多数寄せられています。

矢印信号機の設置を

矢印信号機の設置を。

答 弁 総務部長

岩出警察署から

(粉河加太線の交差点)

現在、時差信号としており、矢印信号に変更する予定はない。

(農免道路の交差点)

矢印信号の設置を予定しているが、その時期は未定である。



あいあいセンター西側道路からの交差点

医師の長時間労働改善を



尾和 弘一 議員

質問

医療関係における過労死が社会的問題になっている。

最近、100時間を超える長時間労働が常態化し、睡眠不足となり躁鬱状況の中で30歳代の医師が自殺し労災認定された。

公立那賀病院の実態について危惧をしている。

①労働協約及び就業規則はあるのか。

②労基法36条の協定及び届け出はされているのか。

③超過勤務の実態と過去において、違反件数及び最長時間についてどうか。

答 弁 生活福祉部長

①労働協約はありません。就業規則はある。

②労基法36条協定は、毎年4月、橋本労働基準監督署に届け出をしている。

③月80時間を超えている件数は、

年度	医師	事務員
25	13	3
26	8	1
27	7	1
28	12	
29	20	

医師の一月月の最長時間は、

年度	時間
25	105
26	108
27	119
28	100
29	143

質問

明らかに36協定を超えている。副管理者として、これは看過できないと思いますが、今後どのような対策をしていくのか。

答 弁 市長

この質問は那賀病院に對してなされるべきものであり、あえて副管理者



那 賀 病 院

としては、組合議会で質問があれば管理者である紀の川市長とともに誠実に答弁をします。

質問

労基法に違反している。岩出市もその責任がある。

答 弁 副市長

労働条件についての質疑があつたことを組合議会に伝えます。

性的少数者（LGBT）の対策と対応について

質問

①市の方針はどうか。

②相談窓口はどこか。

③小中学校における啓発と教育はどうか。

答 弁 市長公室長

①多様性を認め、正しい知識と理解を深める機会の充実に取り組みます。

答 弁 生活福祉部長

②福祉課においている。

答 弁 教育部長

③4月に全教職員対象の研修で説明し、夏季研修で性同一性・性的少数者などの事例を挙げながら理解を図っている。



岡田スポーツ広場

台風被害対策について

質問

岡田スポーツ広場の浸水及びヘドロの撤去について、市の認識と対応は。

答 弁 教育部長

ダムのはり流もあり被害が拡大し使用ができなくなった。維持管理は、使用者の協力により実施している。現在、災害に係る国・県への報告や補助金等の検討に時間を要し、利用者様には大変迷惑をかけている。

早期の復旧工事に努めて本年度中に完了したい。

特集



放課後こども教室を 紹介します

昔の遊び

おはじき、コマ回し、竹トンボ、揃いのピンク色のベストを着た、達人の先生方が、華麗な技で子どもたちの目を釘付けにしています。

放課後子ども教室で、昔の遊びを教えてください。その名は、『根来さくら会』のみなさま。

【根来さくら会】は、根来地区の老人クラブで、趣味に娯楽に交流にと、アクティブに活動する、とても楽しい集まりです。

○生きがいづくり

楽しい趣味・文化活動



が盛りだくさん！

○健康づくり

スポーツの輪で

いきいき健康に！

○仲間づくり

同世代の連帯！

支え合い！

○地域づくり

ボランティア活動で

地域を豊かに！

そんな想いで、和気あい

あい、楽しく仲良く、充

実した毎日を過ごしてい

ます♪

60歳以上の方なら、誰

でも会員になれます。

是非ご入会ください♪



岩出市議会ホームページ

<http://www.city.iwade.lg.jp/gikai/index.html>

※携帯電話・スマートフォンなどのバーコードリーダーで読み取ると、議会ホームページにアクセスできます。



QRコード

2月28日(水) 施政方針・議案説明

3月 6日(火) 質疑・委員会付託

19日(月) 討論・採決

22日(木) 一般質問

23日(金) 一般質問

第1回定例会(3月)の本会議開催予定日は、次のとおりです。ぜひ、傍聴にお越しください。

議会広報常任委員会

(委員長) 山本 重信 (副委員長) 市来 利恵

(委員) 福山 晴美 福岡 進二 田中 宏幸 三栖慎太郎 奥田富代子 尾和 弘一